

例文		記号	言葉の意味	文を完成させる
問一 例文のぼう線部の言葉の意味をア～オから選び、記号の欄に書こう。				問二 ()にあてはまる言葉を上例文から選び、文を完成させよう。
1 今回の作文には彼女の性格が如実に表れている。			ア 広く知れわたっている。知らせること。	A 先生からの連絡を ()させる。
2 漫画では好敵手がいてこそ主人公の成長がある。			イ 普通の順序を飛び越していった。ぺんに	B 当時の社会状況が ()に表された小説。
3 言葉の定義をはっきりさせてから議論すべきだ。			ウ 事実のとおり。ありのまま。	C () ()に結論を出そうとするのは危険だ。
4 これまでの功績が認められて、一足跳びに昇進した。			エ 実力が同じくらいで試合や勝負をするのにふさわしい相手。	D 自由とは何か、() ()をはっきりさせよう。
5 この映画がアカデミー賞をとると予想されているのは周知の事実だ。			オ ことばの意味内容とそれが指し示す範囲を、あいまいさが残らないようにはっきり決めること。	E 決勝戦は () ()同士の白熱した勝負になった。

次のページの答え：6 ウ 7 エ 8 イ 9 オ 10 ア

A 風上にも置けない B フィクション C 恒久 D 差し出がましい E 脆弱

問一 例文のぼう線部の言葉の意味をア～オから選び、記号の欄に書け。	例文	記号	言葉の意味
6 このドラマはフイクションだが、現実にあつたかのような内容だ。		ア いつまでもそのまま、少しも変化しないこと。	A 人として () やつだ。
7 差し出がましいかもかもしれませんが、お手伝いすることはありませんか。		イ こわれやすく、全くたよりない。	B 小説とは基本的には () の世界を描いたものだ。
8 この建物の脆弱な部分を早く補強しないと危ない。		ウ 現実に起こった出来事ではなく、想像によって作ること。	C () 的に、差別や偏見はなくさないといけない。
9 このような対策を実施するとは、リーダーの風上にも置けない人物だ。		エ でしゃばっていて、余計なことだ。	D () () 口をきいてしまつて後悔している。
10 毎年広島では、恒久の平和を祈つて慰霊がなされる。		オ とても仲間としてあつかえないほど、性質ややる事が卑劣なこと。	E 地盤が () () な土地に建物を建ててしまった。

問二 () にあてはまる言葉を上の例文から選び、文を完成させよ。

文を完成させる

前のページの答え：1 ウ 2 エ 3 オ 4 イ 5 ア
A 周知 B 如実 C 一足跳び D 定義 E 好敵手

問一 例文のぼう線部の言葉の意味をア～オから選び、記号の欄に書け。		例文	記号	言葉の意味	文を完成させる
1 鑄を削る二人のライバル同士の試合は見逃せない。	1 彼はこまめに手紙を書くなど、大変律儀な性格をしている。	1 3 これまでのところあのの方が、役者が一枚上のようなのである。		ア 相手の気持ちや事情などを「こうであろう」と考えること。	A あいつの（ ）言い方をするとところが気に食わない。
1 5 時には俗っぽいところも生きていく上では必要かもしれない。	1 4 状況から、あの人の心理状態を推察できるとはでないか。		イ 世の中での経験も多く、人とのかけひきなどもいちだんと優れていること。	エ ありきたりで、あまり品がないこと。	B いい試合をするために、お互い（ ）。
			ウ はげしくあらそうこと。	オ まじめで義理がたい。	C いったい何が起きたのかは、この状態を見れば（ ）できる。
					D あの人が周りから信頼されるのは（ ）な性格のためだ。
					E （ ）のあいっにはどうしてもかなわない。

次のページの答え：16 イ 17 オ 18 エ 19 ア 20 ウ
A 更迭 B 昇華 C コンテンツ D 尾を引く E 横柄

問一 例文のぼう線部の言葉の意味をア～オから選び、記号の欄に書こう。		例文	記号	言葉の意味	文を完成させる
16	言葉に対する意識が低く、失言して更迭される政治家が多い。			ア 低い状態から高度の状態へとたかまること。	ア 業績を上げられない役員を（ ）する。
17	日本のアニメは、日本の文化のコンテンツとして需要が増してきている。			イ ある地位や役目についている人をやめさせ、他の人にかえること。	Ｂ これまでの考えを（ ）させて、よりよい考えにいたる。
18	横柄な態度をとってしまい、周囲から反発されてしまった。			ウ なにかの影響があとあとまで残ること。	Ｃ パソコンが普及したために、デジタル（ ）が必要とされている。
19	これまでの苦悩が昇華されて新しい作品を生み出すことができた作家。			エ 人を見下した、いばった態度。態度が大きいこと。	Ｄ 中東では紛争が長く（ ）。
20	あのとときのケンカが尾を引くことで、二人の関係は冷え切ったままだ。			オ 情報の内容や中身。	Ｅ あの人（ ）なところが嫌いだ。

問二（ ）にあてはまる言葉を上の例文から選び、文を完成させよう。

前のページの答え：11 ウ 12 オ 13 イ 14 ア 15 エ
 A 俗っぽい B 鎚を削る C 推察 D 律儀 E 役者が一枚上

問一 例文のぼう線部の言葉の意味をア～オから選び、記号の欄に書こう。		例文	記号	言葉の意味	文を完成させる
21	大変な状況にあるが、生徒のことを考 えて卒業式を敢行した。			ア 無理や困難があることを知り ながら、あえて行うこと。	A 恩人に（ ） ことは決してしない。
22	オリンピックが延期されることを 前提に、練習メニューを組む。			イ つかえていた主人に対して手 向かう。人に反抗する。	B （ ） をきちんと考えてか ら、物事にのぞむべきだ。
23	今回の災害によって、社会システムの 欠点が浮き彫りになった。			ウ 物事が成り立つために必要な 土台となる条件。	C 京都には、（ ） に観光スポット がある。
24	この公園には随所に桜が植えられて いる。			エ 関係のある色々なことを示すこと で、事実がはっきりわかるようにするこ と。	D 大雨の中、一〇〇キロハイキングを （ ） （ ）した。
25	信頼され重用されていたが、弓を引く ことになった臣下。			オ いたるところ。	E 事前のつめの甘さが（ ） （ ）と なった事件だった。

このページの答え：21 ア 22 ウ 23 エ 24 オ 25 イ
A 弓を引く B 前提 C 随所 D 敢行 E 浮き彫り

漢字プリント（書き・読み） 2

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。また、漢字は五回ずつ練習してきちんと覚えるようにしよう。

① 郵便物をトドケル。							
② 友人が来るのをマツ。							
③ いつもとコトナル時間割。							
④ 実家では商売をイトナム。							
⑤ アタリの気配を感じ取る。							
⑥ 寒さがやっと緩む。							
⑦ 猫が家に戻ってきた。							
⑧ 慌てて出発する。							
⑨ みんなに注意を促す。							
⑩ 自分の健康を顧みる。							

漢字プリント（書き・読み） 3

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。また、漢字は五回ずつ練習してきちんと覚えるようにしよう。

① 日本のデントウ工芸品を買う。				
② 貴重なソンザイの動物。				
③ 話し合いのキカイを増やす。				
④ 私のセンモン分野は古典です。				
⑤ 豊富なシゲンに恵まれる。				
⑥ 丁寧な返信があった。				
⑦ 余裕をもって家をでる。				
⑧ 部屋の片隅に荷物を置く。				
⑨ 西洋の影響を受ける。				
⑩ 思わず歓声をあげた。				

漢字プリント（書き・読み） 4

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。また、漢字は五回ずつ練習してきちんと覚えるようにしよう。

① <u>ウタガイ</u> をかけた。				
② <u>ハゲシイ</u> 戦闘が続く。				
③ 一から生活を <u>キズク</u> 。				
④ <u>クラス</u> には便利な街。				
⑤ <u>キビシイ</u> 状況を乗り越える。				
⑥ 星を見ようと空を <u>仰</u> いだ。				
⑦ 自らの失敗を <u>償</u> う。				
⑧ 遠くの異動先に <u>赴</u> く。				
⑨ 勉強を <u>滞</u> りなく行う。				
⑩ 空調設備を <u>施</u> す。				

漢字プリント（書き・読み） 5

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。また、漢字は五回ずつ練習してきちんと覚えるようにしよう。

① ピアノのエンソウ会に出た。				
② ジュンビをしっかり整える。				
③ キンム時間が過ぎ帰宅する。				
④ 自分の考えにハンエイさせる。				
⑤ センレンされた身のこなし。				
⑥ 夕飯の支度を <u>する</u> 。				
⑦ 一生懸命に <u>努力</u> する。				
⑧ 英語を日本語に <u>翻訳</u> する。				
⑨ 図書館で資料を <u>閲覧</u> する。				
⑩ 突然の出来事に <u>困惑</u> する。				

漢字プリント(書き・読み) 解答

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	
かいしゃく	いっしょ	せんさい	がまん	りんかく	清潔	強調	簡単	約束	楽器	1
かえり	うなが	あわ	もど	ゆる	辺り	営む	異なる	待つ	届ける	2
かんせい	えいきょう	かたすみ	よゆう	ていねい	資源	専門	機会	存在	伝統	3
ほどこ	とどこお	おもむ	つぐな	あお	厳しい	暮らす	築く	激しい	疑い	4
こんわく	えつらん	ほんやく	けんめい	したく	洗練	反映	勤務	準備	演奏	5